該当区分を選択する

記入例

様式第 17（第８条関係）

~~製 造 所~~
危険物 貯蔵所廃止届出書
~~取 扱 所~~

届出日を記入する

○○年○○月○○日

舞 鶴 市 長　殿

届　出　者
住　　所　舞鶴市○○町○丁目○番○号(電話 00-0000)
氏　　名　○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎

設置者	住　所	舞鶴市○○町○丁目○番○号　電話　0000-00-0000
	氏　名	○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎
設置場所		舞鶴市○○町○丁目○番○号
設置の許可年月日及び許可番号		○○年○○月○○日　舞鶴市消指令第○○○○号
設置の完成検査年月日及び検査番号		△△年△△月△△日　舞鶴市消指令第△△△△号
製造所等の別	貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分　地下タンク貯蔵所
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量	第４類第２石油類（軽油） 2,000 リットル	指定数量の倍数　2 倍
廃止年月日	○○年○○月○○日	
廃止の理由	業務縮小のため	
残存危険物の処理	タンク・配管・ホース内の残油を抜き取る。	
※ 受付欄	※ 経過欄	

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
３　品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（　）内に該当する指定数量を記載すること。
４　※印の欄は、記入しないこと。

届出部数：２部
届出時期：**廃止の日から７日以内**
添付書類：**完成検査済証(※1)**
タンク検査済証銘板(※2, 3)
(※1)紛失により手元にない場合は、**理由書**の添付が必要になります。
(※2)タンクを有しない場合は不要。
(※3)移動タンク貯蔵所を廃止する場合既に廃車され、タンク検査済証銘板が提出できない場合は**廃車証明証**等の添付が必要です。
提 出 先：消防本部予防課

当該届出に係る製造所等の所有者、管理者又は占有者のうち、当該届出を行うことが適切と認められる者の住所及び氏名とすること。

製造所等の設置者の住所、氏名及び製造所等の設置場所の住所を記入する。

設置許可及び完成検査の年月日、設置許可番号を記入する。

製造所・貯蔵所・取扱所の内、該当する区分を記入する。
例：取扱所・給油取扱所

類、品名、最大数量及び指定数量の倍数を記入する。

廃止の理由を簡潔に記入する。

危険物の処理方法を記入する。